

平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ランシステム
 コード番号 3326 URL <http://www.runsystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(氏名) 濱田 文孝
 (氏名) 面高 英雄

TEL 03-6907-8111

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	3,870	8.4	142	24.8	170	16.1	48	△20.1
24年6月期第2四半期	3,571	△31.8	114	△59.4	146	△51.0	60	△54.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	2,562.05	—
24年6月期第2四半期	3,204.96	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
25年6月期第2四半期	4,935		1,546	31.3			82,427.08	
24年6月期	5,049		1,498	29.7			79,880.89	

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 1,546百万円 24年6月期 1,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年6月期	—	0.00			
25年6月期(予想)			—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	8.0	370	8.7	420	2.5	170	5.1	9,063.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期2Q	19,059 株	24年6月期	19,059 株
25年6月期2Q	303 株	24年6月期	303 株
25年6月期2Q	18,756 株	24年6月期2Q	18,756 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、復興関連需要等による回復基調が緩やかな推移となっている一方、世界経済の減速を受けて依然として不透明な景況が続いております。

このような経営環境のもと、当社は、「お客様満足度向上の迫り」「自社開発システムの販売による新たな収益創出」「自遊空間既存店の設備投資」「従業員教育」に注力し、経営効率の向上に努めました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高3,870百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益142百万円（同24.8%増）、経常利益170百万円（同16.1%増）と当第2四半期累計期間の業績については経常利益までは増収増益となっております。また、土地の売却による固定資産売却損45百万円を計上したことにより、四半期純利益は48百万円（同20.1%減）の減益となりました。

事業ごとの状況は次のとおりであります。

<店舗運営事業>

当事業につきましては、スペースクリエイティブ自遊空間の認知及び自遊空間ブランドの更なる向上に努めるとともに、好調に稼働しているダーツ、カラオケ等アミューズメントコンテンツの強化や店内環境の整備改善、自遊空間会員向けWEBサービスの拡充、店舗でのダーツ・ビリヤードプロプレイヤーを招致したイベントなどを実施いたしました。

当第2四半期会計期間末時点では184店舗（直営店舗62、FC加盟店舗122）となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は3,408百万円となりました。

<不動産事業>

当事業につきましては、不動産賃貸物件の適切な管理に注力し、計画通りの売上推移となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は238百万円となりました。

<その他事業>

その他事業として購買業務、システム外販業務及びメディア広告業務を運営しております。システム外販業務では、主に自社開発の入会システム、会員管理システム等を、主に時間課金制を採る店舗向けに販売しており、新たな収益創出に向けた展開を実施しております。メディア広告業務では、主に自遊空間店内ポータルサイトにおける広告営業や自遊空間会員が店舗外でもコミュニケーション可能なWEBサービスを提供しております。

以上の結果、当事業全体の売上高は224百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、1,768百万円となり、前事業年度末に比べ45百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が36百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は3,166百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に、土地の売却により土地が139百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、4,935百万円となり、前事業年度末に比べ114百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、1,457百万円となり、前事業年度末に比べ315百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が146百万円、1年内償還予定の社債が133百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は1,931百万円となり、前事業年度末に比べ153百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が170百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、3,389百万円となり、前事業年度末に比べ161百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、1,546百万円となり、前事業年度末に比べ47百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が48百万円増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、31.3%（前事業年度末は29.7%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想については、景気の後退が顕著となっているわが国の経済状況の中、今後の出店計画や店舗売上高に与える影響などの不確定要因があるため、現時点においては前回予想通りとし、修正は行っておりません。なお、数値が確定した結果、適時開示基準に該当し、開示の必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年7月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,044,653	1,008,480
売掛金	261,078	231,448
商品及び製品	187,019	153,707
仕掛品	6,404	3,202
原材料及び貯蔵品	30,506	35,252
その他	296,666	350,877
貸倒引当金	△12,046	△14,341
流動資産合計	1,814,282	1,768,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	921,876	940,341
車両運搬具(純額)	0	—
工具、器具及び備品(純額)	193,650	244,807
土地	935,178	795,678
建設仮勘定	—	20,580
有形固定資産合計	2,050,705	2,001,406
無形固定資産		
のれん	19,649	14,717
その他	81,747	88,442
無形固定資産合計	101,396	103,160
投資その他の資産		
敷金	868,381	855,203
その他	246,947	249,257
貸倒引当金	△32,471	△42,420
投資その他の資産合計	1,082,857	1,062,040
固定資産合計	3,234,959	3,166,607
資産合計	5,049,241	4,935,234
負債の部		
流動負債		
買掛金	177,644	183,250
短期借入金	250,000	250,000
1年内償還予定の社債	153,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	601,247	541,762
未払法人税等	226,472	79,911
引当金	31,347	31,347
資産除去債務	9,650	15,523
その他	323,842	335,727
流動負債合計	1,773,205	1,457,523
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	1,297,518	1,467,920
資産除去債務	159,873	167,052
その他	270,398	256,736
固定負債合計	1,777,790	1,931,709
負債合計	3,550,996	3,389,232

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	753,814	753,814
資本剰余金	792,059	792,059
利益剰余金	△23,963	24,089
自己株式	△23,969	△23,969
株主資本合計	1,497,940	1,545,994
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	304	7
評価・換算差額等合計	304	7
純資産合計	1,498,245	1,546,002
負債純資産合計	5,049,241	4,935,234

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,571,480	3,870,564
売上原価	2,954,118	3,228,340
売上総利益	617,362	642,224
販売費及び一般管理費	502,894	499,405
営業利益	114,467	142,818
営業外収益		
受取利息	2,054	2,012
販売手数料収入	52,071	41,583
その他	1,003	2,070
営業外収益合計	55,130	45,666
営業外費用		
支払利息	21,553	16,829
その他	1,325	1,274
営業外費用合計	22,879	18,103
経常利益	146,718	170,381
特別利益		
固定資産売却益	137	2,237
賃貸借契約解約益	—	13,017
特別利益合計	137	15,254
特別損失		
固定資産売却損	—	45,361
固定資産除却損	1,116	1,597
店舗閉鎖損失	—	7,270
減損損失	11,886	18,442
特別損失合計	13,002	72,672
税引前四半期純利益	133,853	112,962
法人税等	73,740	64,909
四半期純利益	60,112	48,053

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。